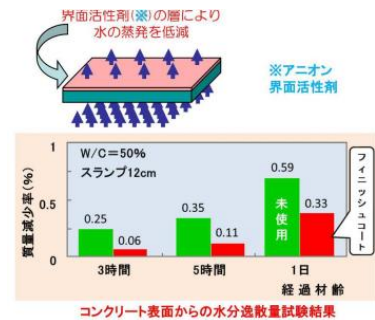


初秋の候、貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、ライン生コンの活動に多大なるご理解を賜りありがとうございます。
今回は、秋季ワンポイント、明治時代の構造物についてご紹介します。

ワンポイント 秋季コンクリートは、風、気温に注意？

まだまだ残暑が厳しく秋の涼しさが早く訪れることを願う日々が続きますね。
さて、秋は、寒暖の差が激しく風も強くなりやすい季節ですね。みなさまも体調を崩しやすい季節でもあると思いますが生コンもひび割れが発生しやすい季節でもあります。生コンが急激に乾燥することによりひび割れが生じる場合がしばしば見受けられます。

右図の商品は、水分の蒸発を抑制し、生コンを保湿し乾燥を抑制する作用のある商品の一つでもあります。ご興味がありましたらお問い合わせを頂ければご対応させていただきます。



今もなお、現存する土木構造物？！

現代では、携帯電話、AIさまざまなテクノロジーが進化し、建設業界も働き方が改革されてきましたね。

図-1は、今から150年前に建設された樋門です。当時は、セメント1kg購入するのに2万円程度の必要だったと文献にありました。現代のように大量に生コンが出荷できる時代では、ありませんでした。その中でもセメントに替わる材料で当時は手間をかけ構造物を築造しました。丹精込めて作った結果、今もなお、現役で機能を果たしている構造物があります。当時の技術者の一人である服部長七氏を右下の写真にてご紹介致します。当社も後世に残る構造物が築造できる生コンを皆様にお届けできるよう技術の研鑽に努めてまいります。



【西奥田樋門 愛知県西尾市】

はっとりちょうしち
服部長七

生誕 1840年(天保11年)9月9日^[1]
三河国碧海郡榑尾村(現・愛知県碧南市)^[1]
死没 1919年(大正8年)7月18日^[2]
愛知県岡崎市
職業 土木技術者
出典: [服部長七 - Wikipedia](#)

ライン生コン株式会社

川辺工場：〒509-0303 岐阜県加茂郡川辺町石神681番地の1
TEL 0574-53-2567 FAX 0574-53-2934
関 工場：〒501-3911 岐阜県関市肥田瀬207番地
TEL 0575-22-2073 FAX 0575-24-6029

※ 当社ホームページ (<https://www.rainnamakon.com/>) にて1号～63号まで掲載しております。